

# 金庫には、防盜金庫と耐火金庫の2種類があります。

## 金庫

### 防盜金庫

防盜性のほかに、耐火性能もそなえています。

破壊工具の攻撃に一定時間耐える防盜性能と、火災時、庫内温度を177℃以下に保ち、紙類などの収納物を焼失から守る耐火性能を兼ね備えた製品です。

### 耐火金庫

耐火を目的としたもので、防盜性はありません。火災時、庫内温度を177℃以下に保ち、紙類を焼失から守る耐火性能を備えた製品です。

#### 特殊耐火金庫

火災時、庫内を収納物の耐熱限界温度以下に保ち、高熱・湿気による変質、または焼失から守る耐火性を備えた製品です。

「盗難」はもちろん、「火災（温度・湿度）など」に耐えるか、収容する物の性質を十分に考え、最適な金庫をお選びください。

10

金庫

#### 耐火金庫には入れてはイケナイもの



多額の現金、小切手、約束手形、貴重品類は耐火金庫に入れないでください。防盜性能が十分ではありません。

防盜金庫をご利用ください

#### 金庫には入れてはイケナイもの



磁気テープ、ビデオテープ、フロッピーディスク、コンパクトディスク、フィルムなどは火災時の高熱や蒸気の発生に耐えられません。

宝石・貴金属類、精密機器、光学レンズ、皮革製品は木箱に入れたり、布に包んでから保管するとの程度守ることはできませんが、火災時の高熱や蒸気の発生により変質・変形することがあります。

特殊耐火金庫をご利用ください

#### 長期保管してはイケナイもの



絵画、掛け軸などの美術品や骨董品、とくに漆器、塗物、金箔などの装飾品は変色、変形、剥離などが起こりやすいので、密閉される金庫に長期間、保存することはおすすめできません。

### 耐火金庫に防盜規格「TS-15」を設置

日本セーフ・ファニチュア協同組合連合会は、耐火金庫の防盜性能向上を目的とした、防盜規格TS-15を新たに設けました。(防盜試験規格改正) 金庫破りの多くは、特定の工具を使った「扉のこじ開け」によるものです。TS-15はこの破壊行為に対する防盜性能の評価基準を決めたものです。

TS-15認定品には次の表示がしてあります。



### 防盜金庫・耐火金庫の有効耐用年数は製造後20年です。

製造後20年を経過すると、本体に充填されている特殊耐火材の中に含まれている水分が長い間に気化してしまい、本来の耐火性能を火災時に発揮できず、収納物が変質、または焼失の恐れがあるからです。

### UL規格について

UL規格「UL72 class 350」は、米国の権威ある試験機関であるUL (Underwriters Laboratories Inc.) により定められた耐火規格で、世界の安全規格のスタンダードとなっています。プロテクトセイブ(3時間耐火)・ファイアーマックス2(2時間耐火)は、厳しい耐火テストに合格したUL規格取得製品です。

#### マークの見方

防盜性能 (日セフ連規格)	耐火性能 (JIS規格)	耐火性能 (UL規格)	防盜性能 (日セフ連規格)
耐溶断・耐工具 60分	1時間 耐火	UL3時間 耐火	耐工具 (バール等) 15分
耐溶断・耐工具 15分	2時間 耐火	UL2時間 耐火	
耐工具 30分	3時間 耐火	UL急加熱・ 耐衝撃	
耐工具 15分	急加熱・ 耐衝撃		